

Science Cafe in Shizuoka 2026 第42シーズン

サイエンスカフェ in 静岡

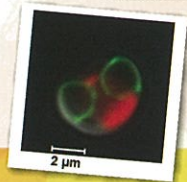
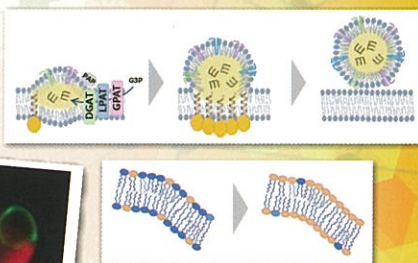
申込不要
参加無料

第192話
3月26日(木)

細胞を包む・隔てる膜の話

グローバル共創科学部
生命圏循環共生学コース 助教 村上 博紀

細胞を包む「膜」は、外界から自己を区別し確立するための最も基本的な要素です。しかし、「膜」は単なる境界ではなく、絶えず構築と分解を繰り返しながら生命活動の中で動的に機能しています。本講演では、生体膜が織りなす生命現象の一端を紹介します。



第193話
4月23日(木)

駿河湾からの贈りもの メタン! ～プレート運動・温泉・微生物・地域資源のはなし～

理学部地球科学科 教授 木村 浩之

静岡県中西部は厚い堆積層「付加体」から構成されています。付加体の深部帯水層には地下水と大量の天然ガスが蓄えられています。この講演では、付加体の深部地下水と地下圏微生物を活用したエネルギー生産についてご紹介します。



第194話
5月28日(木)

ミクロの世界のものづくり ～重い典型元素で有機化学の常識を破る～

教育学部 理科教育専修 助教 坂部 将仁

炭素・水素・酸素・窒素からなる有機化学に、重い典型元素という「個性豊かなパーツ」を掛け合わせると、新しい結合の形や反応性を持つ分子を生み出せる。そう信じて、ミクロの世界でものづくりをしています。



サイエンスの
最前線を分かりやすく
お話しします。

お気軽にお越しください。



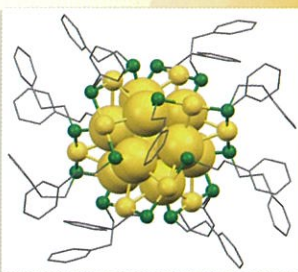
※イラストはイメージです

第195話
6月25日(木)

金が小さくなると変わる!? ナノサイズの世界で 輝く金クラスター

理学部化学科 講師 仁科 直子

錆びずに輝き続け、変わらない象徴とされる金。その金をナノサイズまで小さくすると性質が一変、まるで別の物質に!わずかな数の金原子がつくる「金クラスター」の不思議な世界——最新研究が明かす驚きの姿についてお話しします。



第196話
7月23日(木)

サッカーと科学

グローバル共創科学部
総合人間科学コース 講師 平嶋 裕輔

静岡県は、言わずと知れた「サッカー王国」です。そのため、「サッカーで研究って何をするの?」と興味を持ってくださる方もいらっしゃるかもしれません。今回は、私の専門である「コーチング」や「ゲームパフォーマンス分析」に関するサッカー研究について、ご紹介したいと思います。



場所／B-nest 静岡市産学交流センター

ペガサート6階プレゼンテーションルーム
静岡市葵区御幸町3-21 <https://www.b-nest.jp>

時間／18:00～19:30 (開場17:30)

定員150名(先着順) ※情勢により変更することがあります。
また満席に達した場合、ご入場いただけません。



主催／静岡大学理学部

【お問い合わせ】理学部総務係
TEL:054-238-3080

【平日9:30～15:30】

HP: <https://www.sci.shizuoka.ac.jp/science-cafe>

X(旧Twitter):@SciCafeShizu34 サイエンスカフェin静岡 検索

